



きらめく風

すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

ひびけ心に とどけ未来へ！

校長 道山 正史

この学校だよりをご覧いただくのと、60周年記念音楽会が行われるのがほぼ同時ですので、様子を書くことはできませんが、それに向かった子供たちの頑張りは、各学年とも素晴らしいものでした。小学校の全校的な行事でいつも思うことは、あたりまえですが1年生から6年生までの成長を実感できるところにあると思います。それぞれの学年なりの、一生懸命にみんなのリズムを合わせよう、音をあわせようと必死になっている姿、気もちをあわせようとする姿に感動します。言ってみれば、ほほえましさからすばらしさになっていくのです。それは技能的な高みが学年と共に追求されていくということでしょう。楽器でできなかったことができるようになる、出せなかった声が出せるようになる、合わせられなかったことが合うようになる、楽器にしる声にしるハーモニーを奏でることができる、といったたくさんの経験をするのが、学校行事としての音楽会だと思います。「ひびけ心に とどけ未来へ！」今年の60周年記念音楽会のテーマです。友達と心を合わせて音楽をつくり上げる過程を通して、喜びや達成感を味わい、ますます音楽を好きになってくれるといいなと思っています。子供たちに大きな拍手をお願いします。

さて、年の暮れとなりました。今年はほとんど秋を感じないまま、冬に突入してしまっただけの感があります。区内では早くもインフルエンザによる学級閉鎖の情報が入ってきています。一般のニュース等でも12月にはインフルエンザが流行するという情報が流れるようになりました。年末に向けて、うがい、手洗いを励行し、また室内の湿度を適切に保ち、のどや鼻の粘膜を守って、インフルエンザや風邪に負けない体作りを心がけましょう。来年2018年は、戌年です。犬が元気に外で駆け回る様子が自然と頭に浮かびます。健康で元気いっぱいのもう一度の年末年始に致しましょう。

今年1年、大変お世話になり、またご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年もよろしくお願い申し上げます。

